

授業科目名・形態	病態治療学Ⅱ（整形外科） 演習	必修・選択の別	必修	単位数	2
担当者氏名	森川 泰仁	実務経験の有無	有	開講期	2年後期

【授業の主題】

運動器の構造と機能および運動器疾患についての理解を深め、その看護についての基本的考え方や実際について学ぶ。

【到達目標】

運動器の知識を身につけて臨床で役立てることができる。国家試験に合格する。

【授業計画・内容】

- 第 1 回 運動器の役割、運動器の構造と機能、運動器疾患の症状
- 第 2 回 運動器疾患の診察、検査、治療法
- 第 3 回 外傷の診療
- 第 4 回 外傷の診療(神経)、脊椎疾患、四肢疾患(変形性関節症、スポーツ障害)、感染症
- 第 5 回 リウマチ性疾患、骨粗鬆症・代謝性疾患、先天性疾患、骨軟部腫瘍

【授業実施方法】

スライドを使った講義と配布資料

【授業準備】

講義予定範囲の教科書の予習

【主な関連する科目】

成人看護方法論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、老年看護方法論Ⅰ・Ⅱ

【教科書等】

新体系 看護学全書 成人看護学 11 運動器 メヂカルフレンド社

【参考文献】

配布資料により提示

【成績評価方法】

筆記試験 80% 授業態度等 20% により総合的に評価する

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

整形外科の臨床医として勤務。この経験を活かして実践的な授業にしたい。

【学生へのメッセージ】

看護師国家試験問題も考慮した講義内容とします。
講義時間内で触れることができる範囲は限られるので復習、自己学習で補ってください。
社会人としての最低限のマナーを守ってください。